

まちづくり推進講座（第4回） 開催結果

日 時	平成28年11月24日（木）午後7時～午後8時30分
会 場	ゆめぱれす（朝霞市民会館） 2階 201会議室
講 師	市民社会パートナーズ 庄嶋 孝広 代表
テーマ	まちづくりはコミュニティづくり ～現役世代・子育て世代の地域参加を進めるには～
講演要点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師が日々の活動を通し、自ら体験した様々な事例の紹介を中心に、地域におけるコミュニティづくりのポイントについて提言があった。 ・ コミュニティで信用のある者が「つなぎ役」となり、新参者に「信用を付与」することで、コミュニティでの信頼関係が構築される。 ・ 「まちづくりは人づくり」とよく言われるが、もっと大事なものは、「人の“つながり”づくり」である。スキルではなく、人脈が重要である。 ・ 健康の3要素は、運動・栄養・社会参加と言われる。社会参加がある高齢者の死亡率は、無い場合と比較して2割減少するというデータがある。 ・ 社会環境が昔と変わってきている。かつて地域コミュニティの核であった子どもが減り、習い事等で多忙に。共働き世帯も増え、専業主婦が減った。 ・ PTA等、やる事が先に決まり、参加する人はスキルを活かせない。自発的な意識が生まれにくいことが問題。これを変えようとする取組がいくつかある。 ・ 講師は大田区で区民活動コーディネータ要請講座を運営している。つなぎ役の要請を目的としている。定員（約30名）を超える募集が毎年度ある。

